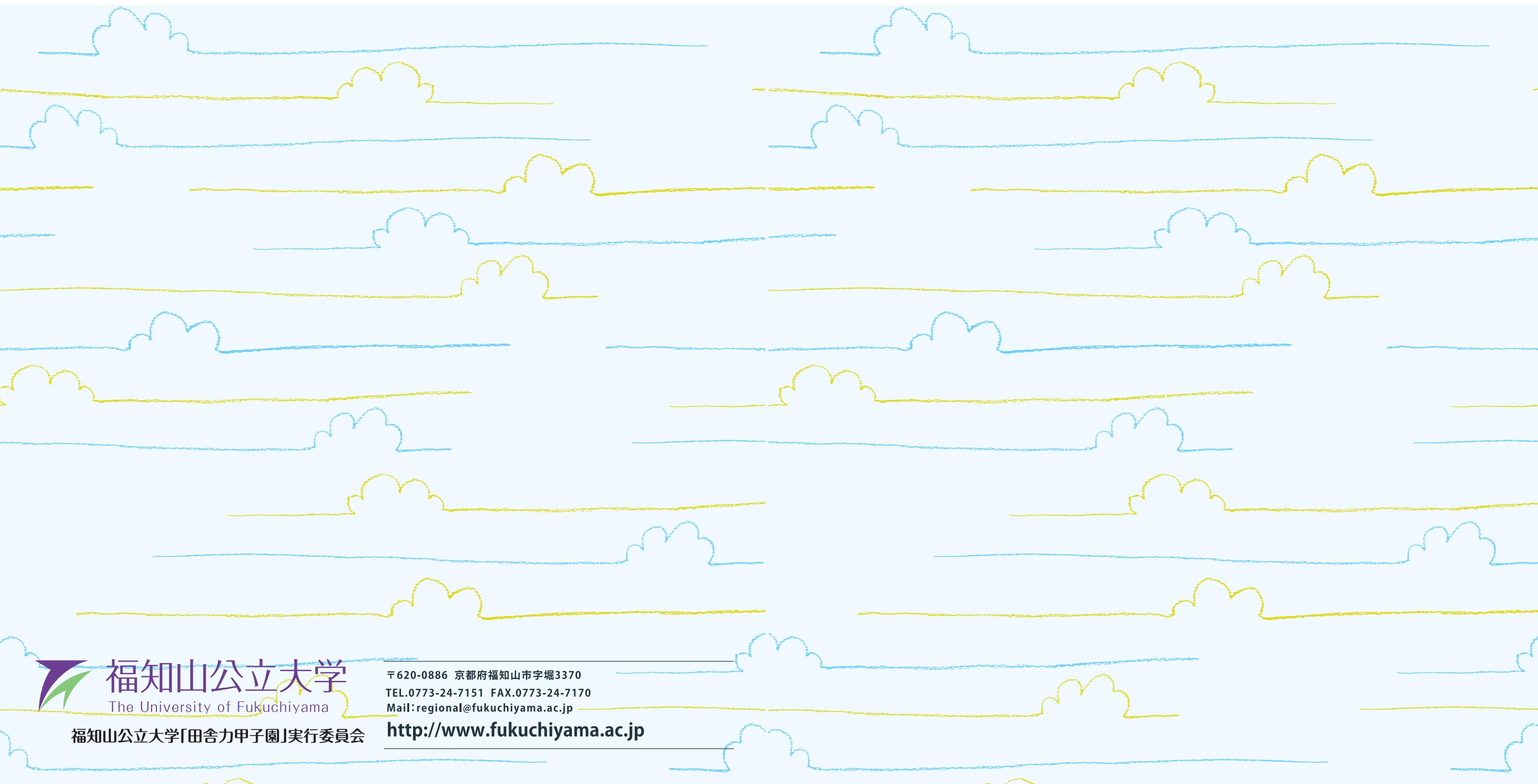


i-1 Grand Prix of High School Students 2016 Winter

福知山公立大学 2016 地域活性化策コンテスト（冬季開催）

# 田舎力甲子園



福知山公立大学「田舎力甲子園」実行委員会

〒620-0886 京都府福知山市字堀3370  
TEL.0773-24-7151 FAX.0773-24-7170  
Mail:regional@fukuchiyama.ac.jp

<http://www.fukuchiyama.ac.jp>

## はじめに

福知山公立大学は、前身となる大学の設置者変更というかたちで、2016年4月に開学しました。本学は、「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念とし、この基本理念のもと、地域に根差し世界を視野に活躍できる人材の育成、北近畿地域の持続可能な地域社会の形成に寄与することを大学の目的として掲げています。「田舎力甲子園」は、前身の大学からの企画ではありますが、その趣旨が本学の基本理念に沿つたものであるとともに、これまで北海道から九州まで多くからの応募（2013年度12都府県、2014年度14都府県、2015年度17都道府県）があり好評であったこともあり、本年度につきましても引き続き実施することにいたしました。

2016年度は、7月20日から11月30日を募集期間とし、20の都府県、37の学校から応募があり、応募地域・高校の多様性という面では過去最多の数となりました。本年度も以下の5点を審査基準とした上で採点を行い、最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作6点を選出しました。本報告書は、この入賞作8点の資料を掲載しております。

- ①適合性：若い感性を活かした『ニッポンの田舎を元氣にする』内容であること
- ②新規性：単なる事例紹介や既に発表された内容ではなく、一つ以上のオリジナリティが認められるること
- ③論理性：問題意識・論理展開・結論に無理や事実に誤認がないこと
- ④現実性：夢物語を描くだけでなく、経済面等での説得力も持ち得るリアリティの高い内容であること
- ⑤表現力：各言語・画像・映像・音声等それぞれ適正な使い方で効果的に表現されていること

コンテストという形式上、点数をつけ順位をつけましたが、どの学校の取り組みも甲乙つけがたく、本報告書で紹介できていない応募作いざれも素晴らしい取り組みを実践されておりました。そのため、入賞作を選定する際も大変難航いたしましたが、今回採点において差が出るポイントとなった部分は、その取り組みを「なぜ」実施しているのか、その取り組みの「意義」を明確に説明できているかどうかという点が大きかったように思います。最優秀賞となった「元気発信！ 恵那地域の活性化『HEBO Project』～地域食材『ヘボ』の文化的形象を目指して」は、「ヘボ」という食材に着目した理由について、地域特産品の中でも商品化されておらず、また、他地域での知名度が低く消滅が危惧される食文化であるためと説明が明確で、その活動の意義が理解しやすいものであったといえます。優秀賞の「奈良の花街元林院を活性化させるには？～花街復興に必要なことから考える～」についても、先行研究の分析を1章かけて行い、その中で元林院のイメージについてアンケート調査をする意義を示しており、当該研究の必要性について説得力を持って論じることができているといえます。

「田舎力甲子園」を主催するという立場上、大学として各応募作を採点いたしましたが、それぞれの取り組みは地域との連携を重視している本学においても参考となるものであり、学びとなるものもありました。本企画が、大学・高等学校の別なく、地域を対象とした教育研究活動について学ぶことができる機会となれば幸いです。また、この「田舎力甲子園」が本年度も無事開催できましたのも、応募いただいた各学校の生徒および教員の皆様の日ごろからの努力とご協力があってこそです。この度、本企画にご協力いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。次年度も引き続き開催を予定しておりますので、今後ともご協力いただけましたら幸甚に存じます。

2016年度 福知山公立大学「田舎力甲子園」実行委員会

# 福知山公立大学2016地域活性化策コンテスト(冬季開催) 田舎力甲子園 8入賞“策”目次

## ●はじめに

## ●最優秀賞

元気発信！ 恵那地域の活性化「HEBO Project」～地域伝統食材「ヘボ」の文的継承を目指して～  
(岐阜県立恵那農業高等学校 HEBO 俱楽部 4人) ..... 5

## ●優秀賞

奈良の花街元林院を活性化させるには？～花街復興に必要なことから考える～  
(渋谷教育学園渋谷高等学校 1人) ..... 15

## ●佳作

「森に入り、森を感じる。森を活用する」  
(山梨県立都留高等学校 10人) ..... 34

被災地に緑を！～私達の田舎「地元・富士宮」の製紙廃棄物を活用した「究極のエコ資材」～  
(静岡県立富岳館高等学校 総合学科 キノコ研究班 9人) ..... 43

世界遺産体験学習ツアー & 体験型オーナーシェアリング  
(和歌山県立神島高等学校 3人) ..... 50

てなんと小林プロジェクトからの挑戦状～小林市のCMを作って話題化せよ！～  
(宮崎県立小林秀峰高等学校 18人) ..... 80

養老の瓢箪を世界へ「町興しとは人興しなり」  
(岐阜県立大垣養老高等学校 瓢箪俱楽部秀吉 二代目) ..... 110

特産品山城筍を再利用！？ゴマ団子と黒糖饅頭で「食べるリサイクル」！  
(京都府立木津高等学校 情報企画課 地域連携チーム 10人) ..... 139

